

どんぐり 実生

〒330-0042 さいたま市浦和区木崎3-1-1

埼玉県立浦和西高内 浦和西高斜面林友の会事務局 電話 048-831-4847

メール件名は「斜面林」と記入してください。

入会の申し込み、問い合わせメール 3220028501@jcom.home.ne.jp

『実生』投稿受付 ashinagako@gmail.com

ホームページ <http://unshamenrin.wix.com/un-shamenrin>



《5月17日》

天気：雨

活動内容 ①おがキンちゃん講座

②自己紹介

参加人数：24名

雨で外での活動は出来ませんでした



URAWANISHI.SHAMENRIN

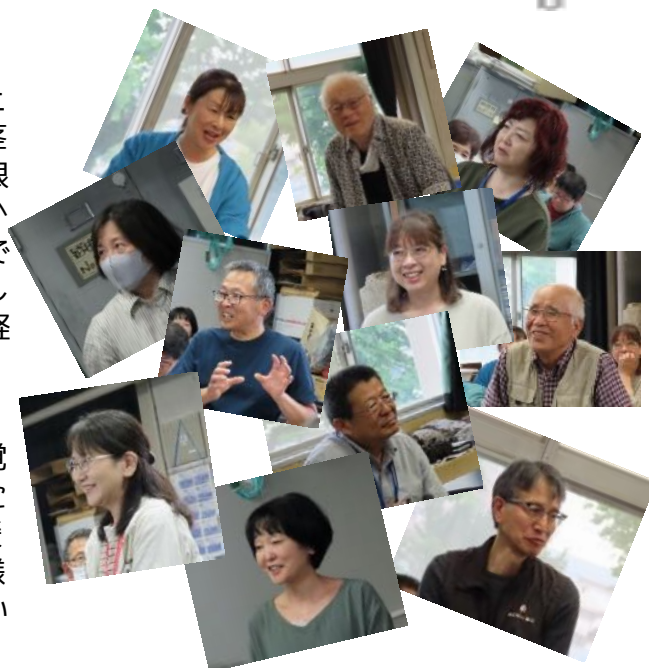
インスタグラムQRコード

①おがキンちゃん講座

傾性、極性の話でした。植物を切って茎の方を土に刺すと土の中に根が生えます。では、反対に茎の方を地上にしたらどうなるでしょう。地上に根が出てきます。植物も自分が頭になるものなのか尻尾になるものなのかわかっている。頭がいいですよね。そんな事例をいくつも紹介してくれました。おがキンちゃんの経験も含めて。こういう経験があって生物の道を極めたおがキン先生です。

②自己紹介

いつも一緒に作業していても中々顔と名前が覚えられない高齢メンバーです笑。機会がある時には自己紹介が大切です。近隣の方々やPTA、後援会、教員、この活動に関心をお持ちの方など多様な人が交わっているととても貴重な会だと思っています。全員の写真を提示できなくてごめんなさい。→



ようこそ校長先生・教頭先生

青木香校長先生

浦和西高卒業生でもあり、20年くらい前に英語の先生として西高で教えていたこともある西高にご縁のある先生です。

持田貴嘉教頭先生

パーカー姿でとにかく若い！教頭先生というどうしてもオヤジのようなイメージが付きまっています笑

新しい先生方をお迎えして、益々西高が盛り上がっていく予感がしています(^^)



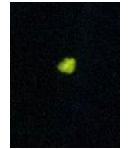
青木香校長先生



持田貴嘉教頭先生

🌲 全国植樹祭in埼玉 🌲 参加報告

5月25日(日)秩父ミュージックパークにて行われた植樹祭に齊藤さんが行って来ました。皇室の方がお見えになるので厳重な警備だったそうです。挨拶や催し物もありました。参加者の方々と和気藹々と植樹も行いました。



ホタルの光

この中でホタルを育てています

ホタル飛んだよ！

「カンゾウを育てる会」の皆さんがホタルも育てています。今年は沢山の蛍が飛びました！60匹以上だそうでこんなことは初めてだとか！平成22年にホタル池を作りホタルの幼虫を放し続けているそうです。すごい活動ですね。Instagramに動画をアップしています。果たして見えるかな？

植樹した木



「おがキンちゃんのひとりごと」

先日、二泊で奈良は飛鳥方面の「山辺の道」辺りを散策して来ました。それにしても、京都駅や奈良駅周辺は外人ばかりで、まるで日本人が異邦人の感覚を受けます。さすが、飛鳥方面は外人が少なく、ホッとしました。さて、若草山(奈良公園)では鹿を見て来ました。修学旅行の定番です。若草山の面積は33haで、そこに鹿が1,300頭ほど暮らしています。野生の鹿だと言っていますが、実態はどうなんでしょうね。

埼玉県の野焼きはサクラソウで有名な田島ヶ原ですが、各地で行われていて、それぞれ春を告げる風物詩となっています。農業的な意味あいですが、皆さん周知の通り、温帯に属する日本では裸地を放置すると、やがて、森林になってしまいます。これを専門用語で「遷移」と言いますが、農業の目的は毎年、一定の状態を保つ為に、火入れをして遷移をストップさせることに他なりません。その他、ダニなどの害虫駆除の効果もあります。そうすることで、牛や馬の放牧に適した環境を維持しているのです。各地の野焼きの目的は農業です。

ところが、若草山の野焼きは少し意味が違うのだと。こんな話、修学旅行では聞いたことがあったっけ。どうせ、生徒はウキウキしてガイドや先生の話しなど聞いちゃいません。説明があったにしても上の空です。どうも若草山の山頂に古墳があって、埋葬された人の霊を慰めるために、奈良中の神仏が集まって執り行う「神事」なのだそうです。ここが各地の野焼きと決定的に違う所です。そして、そのおこぼれである草原が鹿の棲家になったのでしょうか。結果論ですね。でも、33haに1,300頭はいささかオーバーポピュレーションですね。だから、鹿せんべいが重要な食糧源になっています。でも、この頃の押し寄せるインバウンド。若草山も例外ではありません。ですから、飽食でせんべいに見向きもしない鹿もアッチコッチにいます。10枚200円。かわいいから買っちゃいますね。ちなみに私が泊まった宿は素泊まりで一泊3,200円でした。相変わらずの貧乏旅行です。

卑弥呼が祈禱をしたとされる遺跡も見て来ました。家と田畑が混在する場所であって、驚きました。まるで、桜区のような風景です。武家政権である鎌倉幕府(1192年)以降700年以上も武家政権が続き、文化財保護の意識に乏しかったことも手伝って、任せるがままになってしまった結果です。

若草山の見事な公園敷地と、明治まで見向きもされなかった(言い過ぎですが)それ以外の飛鳥方面の様相の違いが分かった、今回の旅でした。(小川 均)

《2025年度の浦和西高斜面林友の会作業は、基本第2土曜日9:30～11:30に行います》

7月12日(土)、8月9日(土)、9月13日(土) 集合は地学教室です。